

図書だより 入学おめでとう号

2018年 4月 三島高等学校図書委員会



三島高校 図書室へようこそ!

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。2、3年生のみなさん、新学年への進級おめでとうございます。三島高校や新学年での、新たな出会いへの期待に、胸を膨らませていることだと思います。

三島高校図書室では、たくさんの種類・ジャンルの本がみなさんとの出会いを待っています。さあ、図書室へ行ってみよう♪

【図書室利用について】

- 【図書館の場所】 第3教棟3階
- 【開館時間】 月曜日から金曜日
昼休みと放課後(17:00まで)
- 【貸し出し】 1人1回2冊まで 期間は1週間
- 【注意事項】 館内飲食禁止 貸し出しカードは持ち出さない

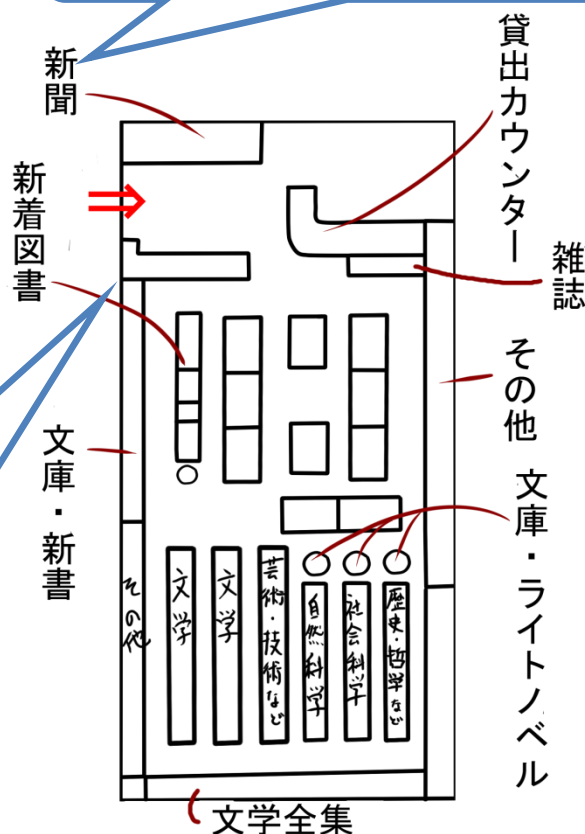


三島高等学校図書室 配置図

愛媛、朝日、毎日新聞が揃っています。新聞を読むと、小論文に必要な力がつきますよ!

名作から今話題の本まで、いろいろなジャンルの本が、毎月入ってきます!生徒の皆さんからリクエストがあった本も、入ることがあります。

漢字検定の過去問も置いてあります。また、図書室には漢字検定の練習ができるパソコンもあります。積極的に活用して、検定にチャレンジしていこう♪



毎月「ダ・ヴィンチ」が届きます。「進撃の巨人」「銀の匙」など、漫画もあります!



2018年本屋大賞 / ミネート作品

『AX アックス』伊坂幸太郎

「兜」は一流の殺し屋だが、家では妻に頭が上がらない恐妻家。引退を考えながらも爆弾職人を軽々と始末した兜は、意外な人物から襲撃を受け…。



『かがみの孤城』辻村深月

部屋に閉じこもっていたところの目の前で、鏡が光り始めた。輝く鏡をくぐり抜けた先の世界には、似た境遇の7人が。秘めた願いを叶えるため、7人は城で隠された鍵を探す。



『キラキラ共和国』小川糸

ツバキ文具店は、今日も大繁盛です。夫からの詫び状、憧れの文豪からの葉書、大切な人への最後の手紙…。伝えたい思い、聞きたかった言葉、承ります。『ツバキ文具店』待望の続編。



『崩れる脳を抱きしめて』知念実希人

神奈川の病院に実習に来た研修医の碓氷は、脳腫瘍を患う女性・ユカリと出会い、心を通わせる。実習を終えた碓氷に、ユカリの死の知らせが届く。彼女はなぜ死んだのか? 幻だったのか…



『屍人荘の殺人』今村昌弘

神紅大学ミステリ愛好会の葉村譲と明智恭介は、日くつきの映画研究部の夏合宿に加わるため、紫湛荘を訪ねた。その夜、想像しえない事態に遭遇し紫湛荘に立て籠もった彼らだが、翌日部員の1人が密室で死体となって発見され…。



『騙し絵の牙』塩田武士

大手出版社で雑誌編集長を務める速水は、を匂わされたことをきっかけに、組織に翻弄されていく…。唯一無二の俳優・大泉洋を「あてがき」した社会派長編。



『たゆたえども沈まず』原田マハ

売れない画家のフィンセント・ファン・ゴッホは、パリにいる画商の弟テオドルスの家に転がり込んでいた。そんな二人の前に、浮世絵を売りさばく日本人、林忠正が現れ…。



『盤上の向日葵』柚月裕子

山中で発見された白骨死体。現場に残された唯一の手がかりは伝説の名駒だった。4か月後、2人の刑事が竜昇戦の会場である天童に降り立つ。世紀の対局の先に待っていた、壮絶な結末とは…。



『百貨の魔法』村山早紀

風早の街にある百貨店の老舗、星野百貨店。存続が危ぶまれる百貨店の運命と、店員たちの愛と誇り、お客さんたちの思いが重なり合う。



『星の子』今村夏子

林ちひろは中学3年生。出生直後から病弱だった娘を救いたい一心で、ちひろの両親は「あやしい宗教」にのめり込んでいき、その信仰は少しずつ家族のかたちを歪めていく…。



本屋大賞の発表は4月10日です。/ ミネート作品を読み、あなたの「大賞」を決めてみよう!